

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 株式会社タクマ播磨工場

1 環境保全活動に関する方針等

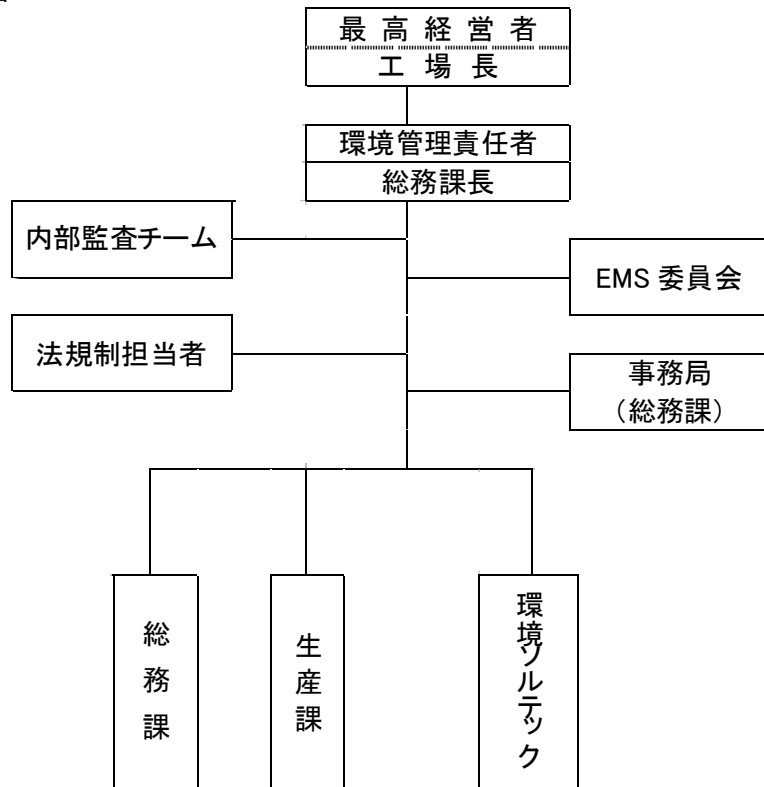
1-1 環境保全活動に関する方針

1. 当工場の事業活動を通じ、資源の有効活用と廃棄物の発生抑制をおこない、環境負荷の低減に努めます。
2. 当工場に係わる環境関連法規・条例・協定等を遵守すると共に、必要に応じて自主基準を作成し環境汚染予防に努め、環境管理システムの継続的改善を図ります。
3. 環境影響負荷の少ない製品を社会に提供します。
4. 環境に与える影響を考慮した分析技術の開発に努め、価値ある分析とサービスを提供します。
5. 環境目的・目標を設定し、定期的に見直し、必要に応じ改訂を行います。
6. この環境方針は工場内協力会社を含む全従業員に周知を図り、納入・仕入れ業者へは理解と協力を要請します。
7. この環境方針は、パンフレットにして工場内外の利害関係者からの要請に対し開示します。併せて、(株)タクマのホームページに公開します。

※ 毎年発行するタクマ会社案内・CSR報告書に全社の取組状況を記載しています。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

EMS 組織体系図



*品質管理課及び安全課は、生産課と共に活動する。

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境マネジメントシステム	1999年1月8日にISO14001の認証登録を受け、以来環境マネジメント活動を行っている。2011年1月8日、登録更新手続き完了。	ISO14001の登録を継続し、さらなる改善をめざす。
環境教育	高砂市の環境学習プログラム「エコ教室サポートガイド事業」へ参画し、市内小中学校へ出向いて行う「派遣エコ教室」に更新登録した。	継続する。
地域社会への参画	環境月間の6月に工場および協力会社従業員からボランティアを募り、工場、荒井駅、市役所周辺道路の清掃活動を実施した。その際に「県民交流広場事業」の助成を受け、当社厚生施設を無償提供して開村された「よってこ村・荒井」の「村民」の皆様も清掃活動をしていただいた。	継続する。
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	クールビズ、ウォームビズの実施。 入構車両のアイドリングストップの指導。 休憩時間の消灯。 安全対策も兼ね工作機械等の電源オフの徹底。 照度管理の徹底	継続する。
廃棄物	リサイクル、リユースを徹底し、減量に努めた。	継続する。